

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 22 日

評価対象事業		評価者	建築指導課担当課長	吉田 浩
都調-05 建築指導事務		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	建築指導課
総合計画上の位置付け		分野	施策の方針	市街地整備の推進
分野		市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進

1 事業の目的

対象	建築確認申請者等
意図	建築物の安全の確保を図るため。
効果	安心して住める建築物の確保

2 平成26年度に実施した事業の概要

建築物等の安全の確保を図るため、建築確認申請等に関する事務及び建築基準法に基づく許認可等に関する業務並びに、建築審査会に関する事務及び各種協議会等に関する業務を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	16,719	決算値(千円)	7,215	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	11,638	その他		
	一般財源	5,081	一般財源	7,215	
	人員配置数	12.5	人員配置数	12.0	
事業経費運営	人件費(千円)	95,536	人件費(千円)	88,840	
	総事業費(千円)	112,255	総事業費(千円)	96,055	
	市民1人当りの経費(円)	633	市民1人当りの経費(円)	541	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	建築行政マネジメント計画の策定	
課題解決のために行った平成26年度の取組	建築行政マネジメント計画の策定について、計画内に盛り込む必要がある鎌倉市耐震改修促進計画の見直しの推移を確認しつつ、作業を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	建築行政マネジメント計画の策定	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
有効性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	⇒ 見直し <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直し 引き続き、中間・完了検査についてのお知らせ文の配布等を行い、安全で安心して使用できる建築物の普及及び建築技術の向上を目指す。
		⇒	事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	引き続き、中間・完了検査についてのお知らせ文の配布等を行い、安全で安心して使用できる建築物の普及及び建築技術の向上を目指す。
総評	建築行政マネジメント計画を策定し、建築確認審査の迅速化や違反建築物等への対策の徹底を図る。引き続き、中間・完了検査についてのお知らせ文を配布する等、検査率の更なる向上に努める。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	完了検査率	単位	%	指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
安全で安心して使用できる建築物の普及についての指標	目標値	80%	80%	80%	80%	80%	80%
	実績値	94%					
	達成率	117.5%					
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---